

NEW **グラントソー**

取扱説明書

PS-140 ・ PS-170



グラントソーをご使用になる前に

- 当社製品を安全かつ正しく快適にお使いいただくために、必ず本取扱説明書をお読み下さい。誤った使用方法是事故をひきおこす恐れがあります。
- お読みになったあとも必ず、製品と共に保管して下さい。
- 本製品を貸与または譲渡なさる場合は、この取扱説明書を必ず添付してお渡し下さい。
- この取扱説明書を紛失または損傷された場合は、すみやかに販売店にご注文下さい。
- なお、本製品は安全対策や、機能向上のため使用部品の一部変更を行う場合があります。このためイラストなどの一部が本製品と一致しないことがありますのであらかじめご了承下さい。
- また、ご不明の点やお気づきのことがございましたら、お買い上げ頂きました販売店、農協などにご相談下さい。



印付きの下記マークは、安全上、お客様にかかわる重要な項目です。
必ず、お守り下さい。



危険

その警告文に従わなかった場合、死亡または重傷を負うことになるものを示します。



警告

その警告文に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性があるものを示します。



注意

その警告文に従わなかった場合、ケガを負うおそれのあるものを示します。



株式会社 **ダイショウ**

TAISHO

目 次

■ 使用上の注意	1
■ 安全に作業をするために	2～3
■ 取扱上の注意	4
■ 組立手順	4～7
■ 散布量の調整方法	8
■ 散布量目盛りの決め方	8～11
■ 振動板レバーの使用方法	12
■ 操作説明	12
■ ローターの着脱方法	12～13
■ シャッターの外し方	13
■ シャッター開度の調整方法	13
■ 分解図、部品表	14～19
■ スタンドの使用方法	20
■ 使用後の管理	20
■ 仕様	21

使用上の注意

(1) 下記のような肥料は散布できません。 ホッパー投入前に御確認下さい。

- 形状の大きい肥料

粒径 6 mm 以上の肥料や、長さ 10 mm 以上のペレット肥料

- 湿った肥料

肥料を握った時、固まる位水分を含んでいる肥料

- 流れの悪い肥料

米ぬかのような滑り落ちづらく、ホースに詰まり易いような肥料

(2) 肥料を入れる前に **振動板レバーの切替え**を行って下さい。

- 粒状、砂状、ペレット等の肥料の場合 . . . レバー「停止」側へ

- 粉状等（消石灰等）の肥料の場合 レバー「振動」側へ

詳しくは 12 頁の「振動板レバーの使用方法」をご覧ください。

(3) 雨の中での散布作業はできません。 散布機は防水構造になっていません

ので、雨中作業をしますとホッパー内に雨が浸入し肥料が固まったり、

ホースが濡れて肥料が詰まったりして故障の原因となります。

※ 雨の中での移動用に、雨よけカバーをオプションで用意しております。

(4) 一日の作業が終わったら、ホッパーとローターを外し、肥料を完全に

排出して下さい。（ホッパー内に肥料を残して翌日まで置いていると、

空気中の水分を吸って肥料が固まり、故障の原因となります。）

■ 安全に作業をするために



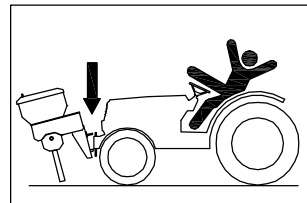
警告

グランドソワーの装着が完全であることを確認する

ご使用になる時は、毎回必ず、バンパーブラケット部のボルトがゆるんでいないことを確認して下さい。

【守らないと】

グランドソワーが脱落し、事故をまねく恐れがあります。

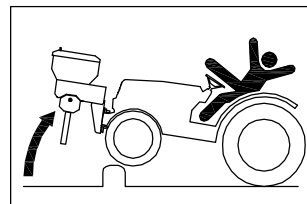


警告

グランドソワー装着後のトラクタ運転は慎重にする

【守らないと】

畦などの段差を乗り越える際に、トラクタ本体のバランスを損ない、転落事故をおこす恐れがあります。

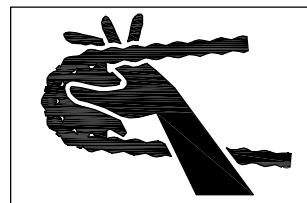


警告

チェーンカバーを外して使用しない

【守らないと】

機械に巻き込まれてケガをする恐れがあります。



注意

コードは、エンジン等の高温部や舵取り機構等の可動部、板の端部等の鋭端部には取付けない

【守らないと】

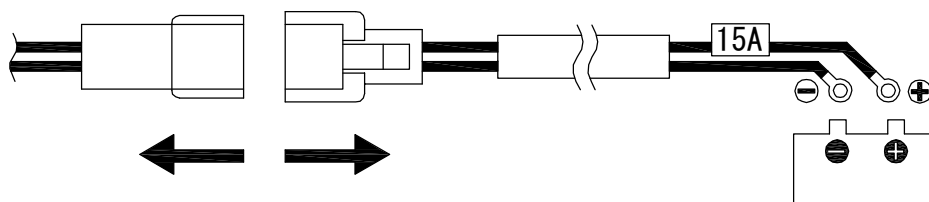
ショートして、火傷や火災事故をひき起こす恐れがあります。



注意

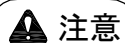
バッテリーへ接続する場合は電源カプラを外して行う

バッテリー用コードをバッテリーへ接続する場合は、電源カプラを外した状態で行って下さい。



【守らないと】

機械が急に動き出したりしてケガをする恐れがあります。



注意

グラントソワーの着脱は、固くて平坦な場所で行う

【守らないと】

事故を起こす恐れがあります。

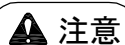


注意

スタンドで移動する時は、スタンドを低くする

【守らないと】

転倒事故を起こす恐れがあります。



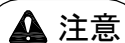
注意

グラントソワーを装着したまま一般道路を走行しない

一般の公道を走行するときは、グラントソワーを取り外して下さい。

【守らないと】

道路運送車両法に違反します。



注意

グラントソワーを使用する時は、防塵マスクなどを身に付ける

特に、ホッパーへ肥料を投入する際には肥料の吸引を避けられるような服装で行って下さい。

【守らないと】

肥料を吸引すると健康を損なう恐れがあります。

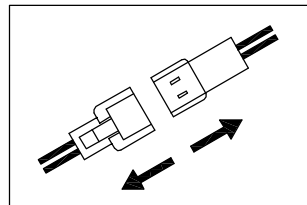


注意

保守・点検・清掃の時は必ず電源を切り、
グラントソワーのコネクタを外す

【守らないと】

機械が急に動き出したりしてケガをする恐れがあります。



注意

機械の改造禁止

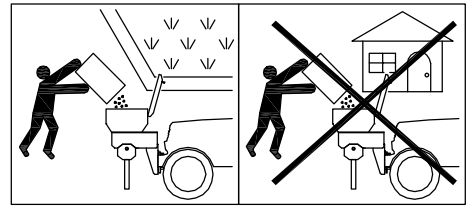
グラントソワーを改造して使用しないで下さい。

【守らないと】

事故・ケガ・機械の故障をまねく恐れがあります。

■ 取扱上の注意

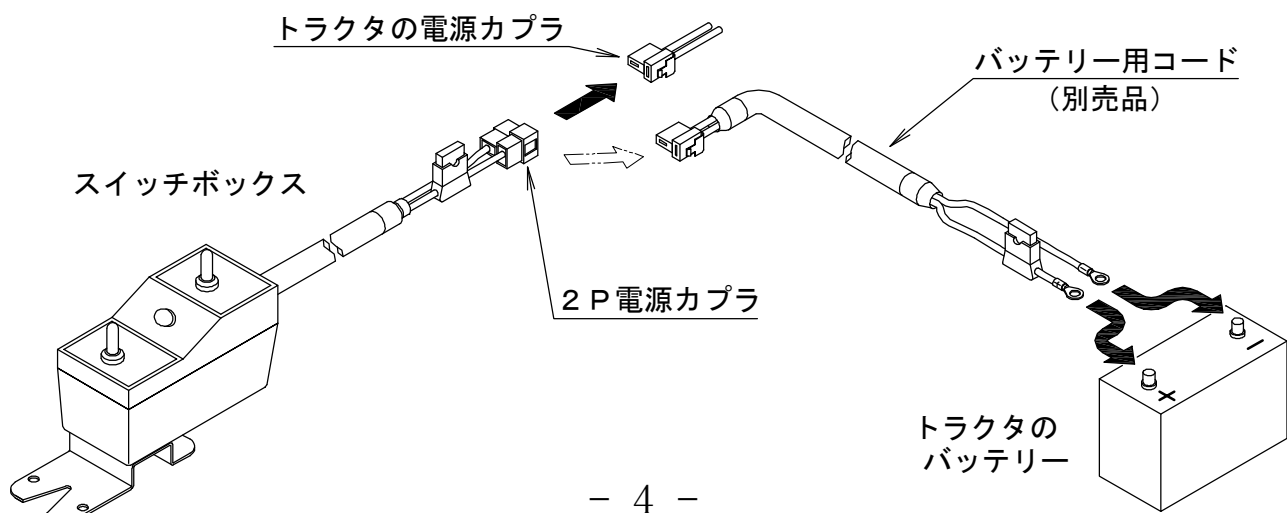
- (1) バッテリーへ接続する場合（バッテリー用コード使用時）は、⊕ ⊖ を間違えないようにして下さい。
- (2) 肥料の補給は必ず電源スイッチを切ってから行って下さい。
- (3) 肥料以外の物は投入しないで下さい。
- (4) 肥料の投入は必ず圃場で行って下さい。
（肥料を入れたまま散布せずに長時間（15分以上）走行すると、肥料が固く締まってヒューズが切れることがありますので注意して下さい。）
- (5) 肥料投入時以外は、ホッパーに付いているパチン錠でフタの開き止めをして下さい。
- (6) ホースを塞いだり、シャッター開度を閉にしたまま運転しないで下さい。
- (7) シャッターの開度調整は、シャッター閉動作が終了した状態で行って下さい。
- (8) ヒューズが切れた場合は、ショートまたは過負荷の原因（底板への肥料の付着等）を取り除いてからヒューズを交換して下さい。また、ヒューズは必ず指定のものを使用して下さい。
（15A 平型ヒューズ）
- (9) ホッパー内に肥料を入れたまま散布機を放置しないで下さい。
- (10) シーズンの作業が終わったら、底板やシャッターに付着した肥料をよく洗い落として下さい。
（洗浄後よく乾燥させて下さい。）
- (11) 保管は屋内で行って下さい。特に電気系統に水がかからないように注意して下さい。



■ 組立手順

A. 配線およびスイッチボックスの取り付け

- (1) スイッチボックスとトラクタの電源カプラを接続して下さい。
トラクタの電源カプラはシート後部に有ります。（トラクタによって、取り出し位置が違うものや、電源カプラの無いものもあります。）
トラクタの電源カプラが無い場合は、別売りのバッテリー用コードをトラクタのバッテリーに接続し、そのカプラをスイッチボックスの2P電源カプラに接続します。



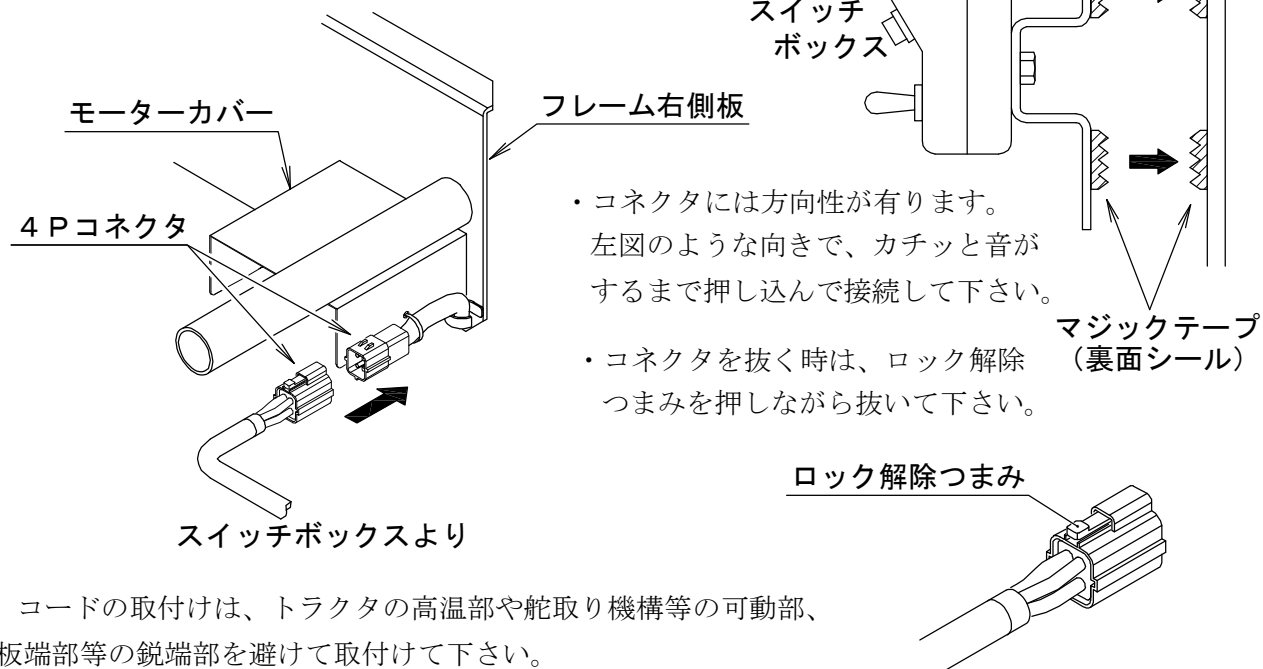
(2) スイッチボックスを運転席の操作し易い所に取り付けて下さい。

トラクターのフェンダーの取手などを利用して取り付けると便利です。

また、ボルト、ナット等で取り付けられない場合は、付属のマジックテープを使い、キャビンのガラス等の平らな面に取り付けて下さい。

(3) グランドソワーをトラクタに装着後、スイッチボックスとグランドソワーの4 P コネクタを接続します。

本体の4 P コネクタはモーターカバーの横に有ります。



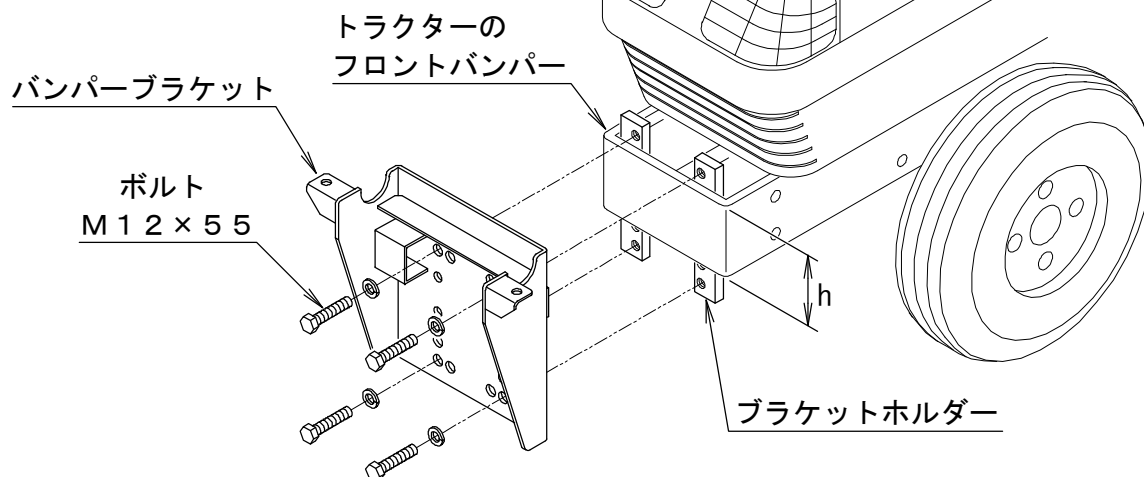
(4) コードの取付けは、トラクタの高温部や舵取り機構等の可動部、板端部等の鋭端部を避けて取付けて下さい。

B. バンパーブラケットの取り付け

(1) バンパーブラケットとブラケットホルダーでトラクターのフロントバンパーを挟み込んで締め付けます。

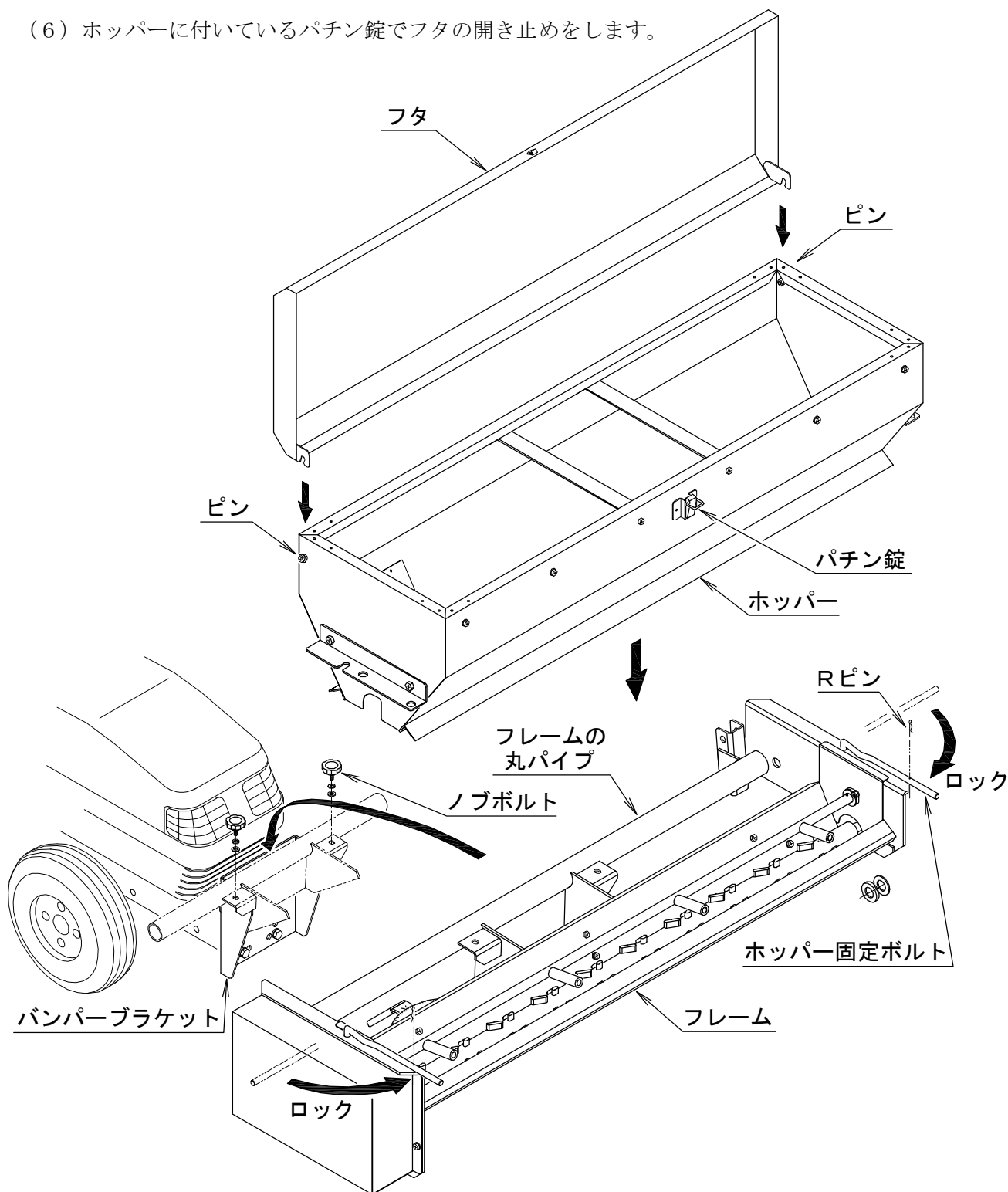
・フロントバンパーのh寸法が100mm以下の場合は、間隔の狭い方の穴を使用して下さい。

・フロントバンパーがフロントヘッド部より引っ込んでいる場合や弱い場合、またh寸法が125mmを超える場合は、別売りのアダプターを使用して下さい。



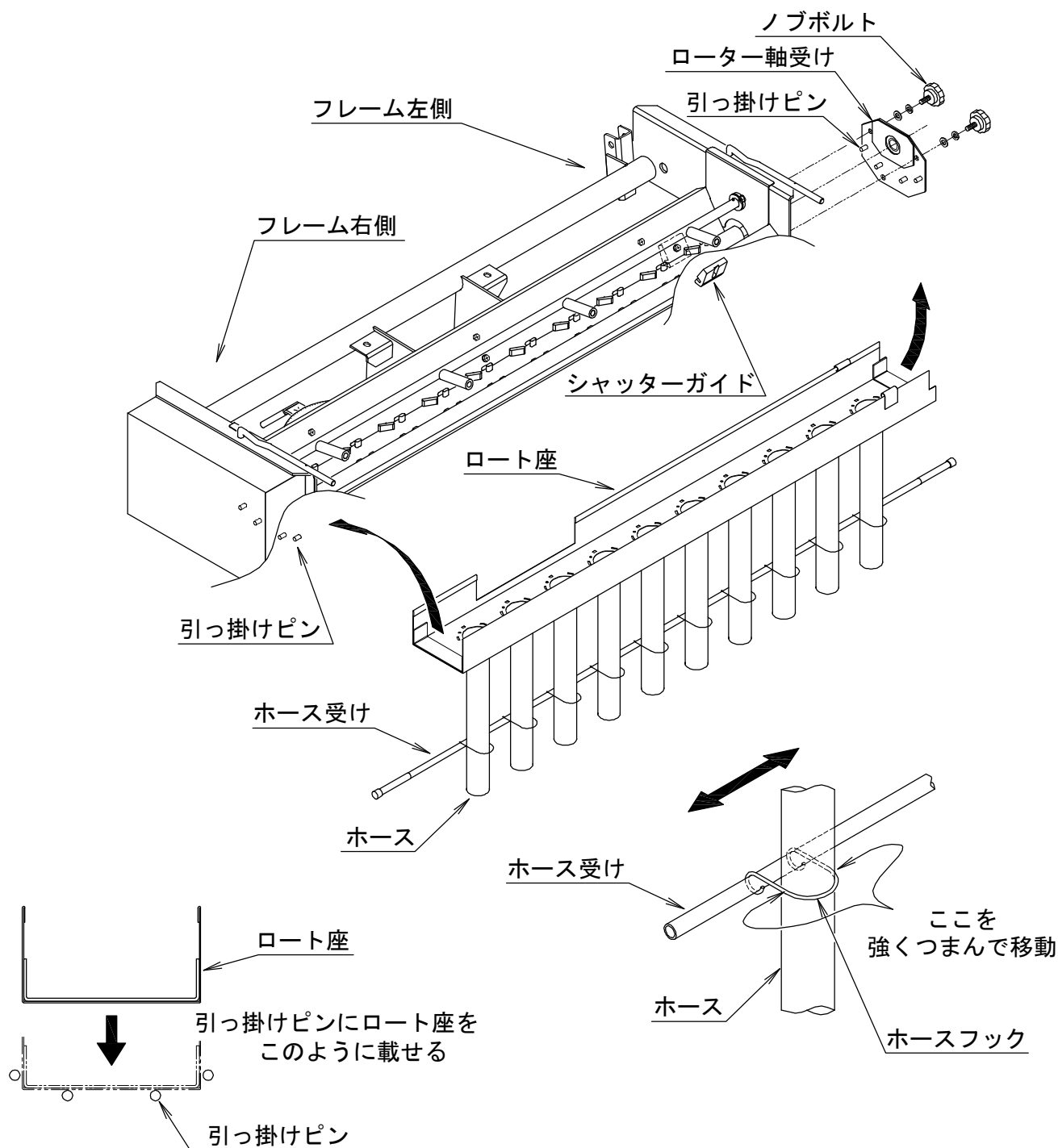
C. 本体の取り付け

- (1) バンパーブラケットのU溝の所にフレームの丸パイプ部が入るように本体をセットします。
- (2) バンパーブラケットとフレームを2個のノブボルトで固定して下さい。
- (3) ホッパーをフレームにのせ、両サイドのホッパー固定ボルトでフレームにロックして下さい。
- (4) 固定ボルトのロックが外れないよう、Rピンを差して下さい。
- (5) ホッパーのフタをホッパー両端のピン（フタカラー）に上から引っ掛けるようにして取り付けます。
- (6) ホッパーに付いているパチン錠でフタの開き止めをします。



D. ロート座の取り付け

- (1) フレームの左側に付いているローター軸受けを外しておきます。
- (2) フレームの右側に付いている引っ掛けピンにロート座の先端を斜め下方から載せ、反対側の端部がシャッターガイドに引っ掛かるまで下方から押し上げます。
- (3) ローター軸受けの引っ掛けピンでロート座の端部を受けるように、ローター軸受けをノブボルトでフレームに取り付けます。
- (4) ホースは希望の散布幅になるようにホースフックを指でつまんで横移動し、間隔を調整して下さい。（ホースがつぶれない範囲内で調整して下さい。）
- (5) ホースの長さは、ホースが地面に触れないようなところで切断して下さい。



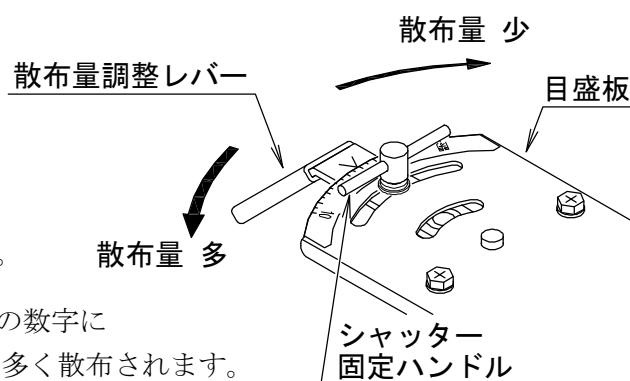
■ 散布量の調整方法

(1) 散布量の調整は、必ずシャッターが閉じていて電源スイッチがOFFの状態で行ってください。

(2) 散布量の調整は、散布量調整レバーで行います。

(3) レバーに刻印されているV字の中央を、目盛りの数字に合わせて下さい。目盛りの数字が大きくなる方が多く散布されます。

(4) 作業中にレバーが動かないよう、シャッター固定ハンドルをしっかり締めて下さい。

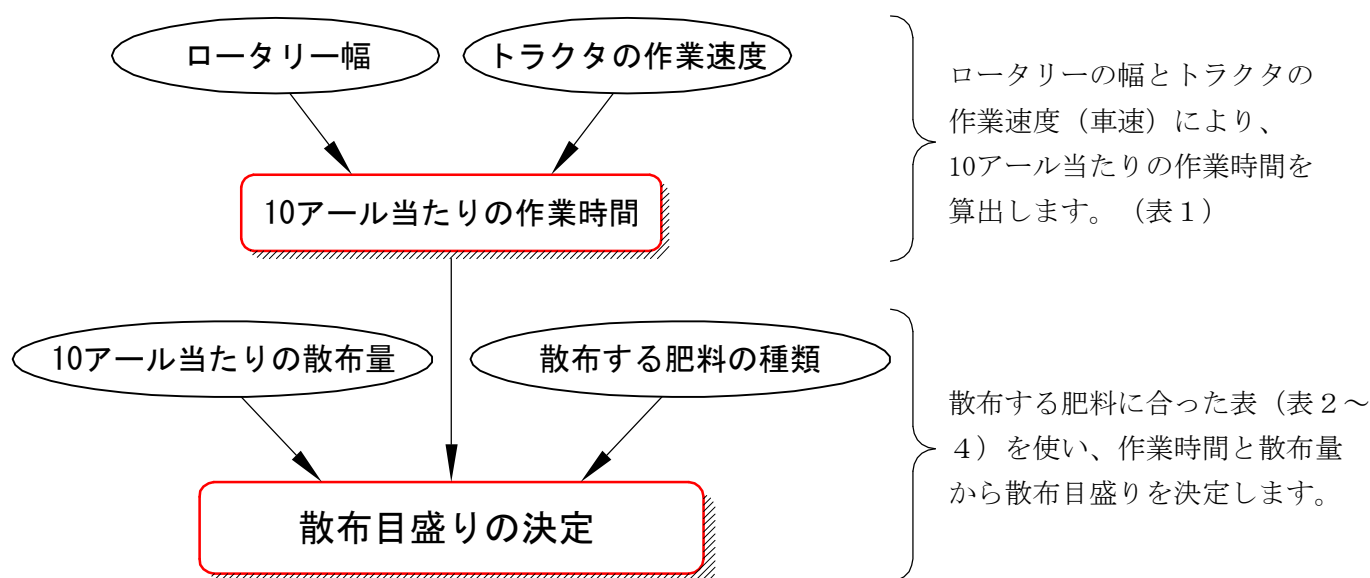


■ 散布量目盛りの決め方

PS-170用

※肥料の形状、比重、湿り具合等によって散布量は変わります。

表で求めた目盛りは目安ですので、必ずテスト散布後に目盛りを決めて下さい。



■ 表1 10アール当たりの作業時間

(例)ロータリー幅が1500 [mm]で車速が2.5 [Km]の場合、10アール当たりの作業時間は17 [分]となります。

ロータリー幅 [mm] \ 車速 [Km]	1.2	1.5	1.7	2.1	2.3	2.5	2.8	3.0	4.0
1000	56分	44	39	32	29	27	24	22	17
1200	45	36	32	26	24	22	19	18	14
1300	42	33	29	24	22	20	18	17	12
1400	38	31	27	22	20	18	16	15	12
1500	36	29	25	20	19	17	15	14	11
1600	33	27	24	19	17	16	14	13	10
1700	31	25	22	18	16	15	13	13	9
1800	29	24	21	17	15	14	12	12	9

※ターン等の時間は含んでおりません。

作業時間はロータリーの重ねしろ（両端で10センチ）を考慮して算出しています。

■ 表2 散布目盛り (PS-170)

粒状化成用

(例) 10アール当たりの作業時間が 17 [分] で、散布する肥料の量が 60 [Kg] の場合、目盛りは 4.6 となります。

		10アール当たりの散布量											
		20 Kg	30 Kg	40 Kg	50 Kg	60 Kg	80 Kg	100 Kg	120 Kg	140 Kg	160 Kg	180 Kg	200 Kg
10 ア ー ル 当 た り の 作 業 時 間	10 分	4.1	4.4	4.7	4.9	5.1	5.4	5.7	5.9	6.1	6.3	6.4	6.6
	13 分	3.9	4.2	4.4	4.7	4.8	5.1	5.4	5.6	5.8	5.9	6.1	6.2
	17 分	3.7	4.0	4.2	4.4	4.6	4.8	5.1	5.3	5.5	5.6	5.8	5.9
	22 分	3.6	3.8	4.0	4.2	4.3	4.6	4.8	5.0	5.2	5.3	5.4	5.6
	27 分	3.4	3.7	3.9	4.0	4.2	4.4	4.6	4.8	4.9	5.1	5.2	5.3
	33 分	3.3	3.6	3.7	3.9	4.0	4.2	4.4	4.6	4.7	4.9	5.0	5.1
	39 分	3.2	3.5	3.6	3.8	3.9	4.1	4.3	4.4	4.6	4.7	4.8	4.9
	45 分	3.1	3.4	3.5	3.7	3.8	4.0	4.2	4.3	4.5	4.6	4.7	4.8
	56 分	3.0	3.3	3.4	3.5	3.7	3.8	4.0	4.1	4.3	4.4	4.5	4.6

■ 表3 散布目盛り (PS-170)

消石灰用

(例) 10アール当たりの作業時間が 17 [分] で、散布する肥料の量が 100 [Kg] の場合、目盛りは 7.2 となります。

		10アール当たりの散布量											
		40 Kg	50 Kg	60 Kg	80 Kg	100 Kg	120 Kg	140 Kg	160 Kg	180 Kg	200 Kg	240 Kg	300 Kg
10 ア ー ル 当 た り の 作 業 時 間	10 分	6.3	6.8	7.2	8.0	9.2							
	13 分	5.6	6.2	6.6	7.3	7.9	8.6						
	17 分	5.0	5.5	6.0	6.7	7.2	7.6	8.1	8.7				
	22 分	4.4	4.9	5.3	6.0	6.6	7.0	7.4	7.7	8.1	8.5		
	27 分	4.0	4.4	4.8	5.5	6.1	6.5	6.9	7.2	7.5	7.8	8.4	
	33 分		4.0	4.4	5.0	5.6	6.0	6.4	6.7	7.0	7.3	7.7	8.5
	39 分			4.0	4.7	5.2	5.6	6.0	6.3	6.6	6.9	7.3	7.9
	45 分				4.3	4.8	5.3	5.7	6.0	6.3	6.5	7.0	7.5
	56 分					4.4	4.8	5.1	5.4	5.7	6.0	6.4	7.0

■ 表4 散布目盛り (PS-170)

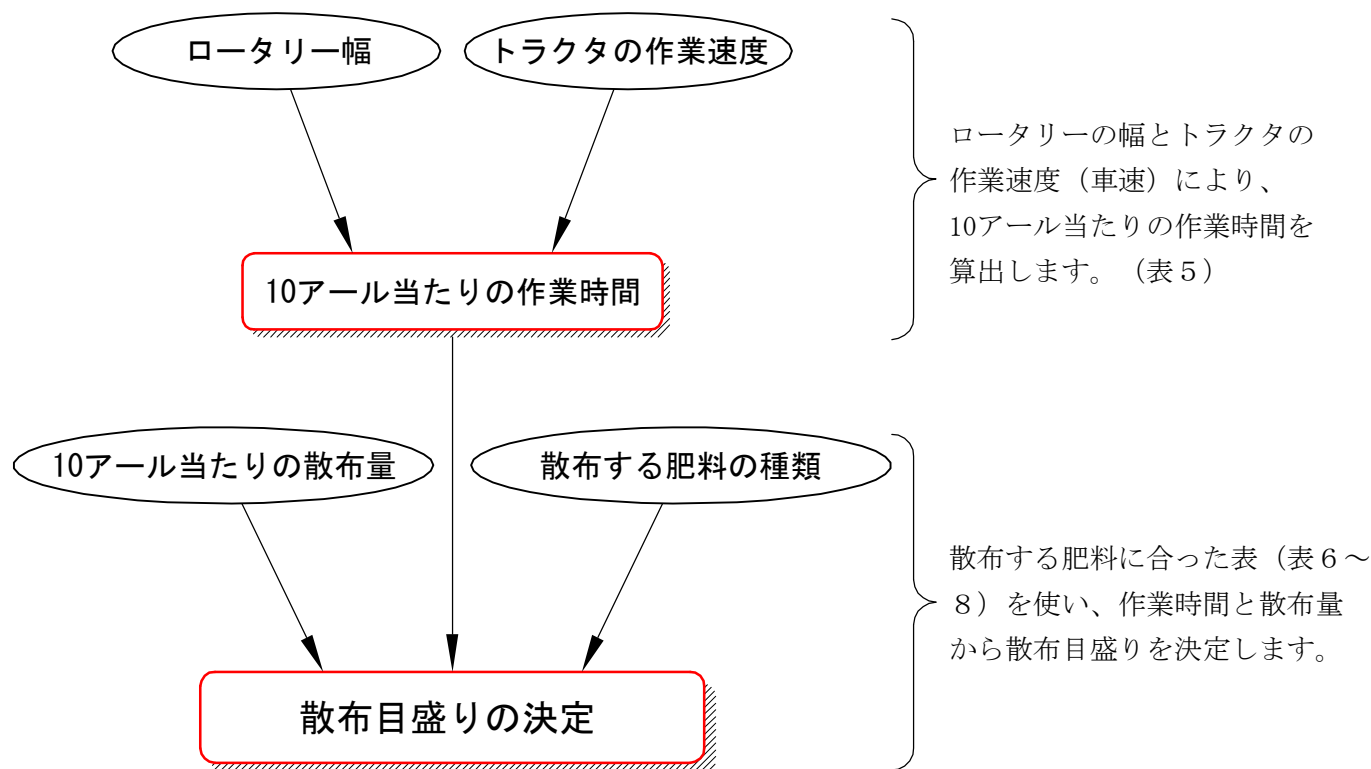
ようりん、ケイカル用

(例) 10アール当たりの作業時間が 17 [分] で、散布する肥料の量が 100 [Kg] の場合、目盛りは 3.0 となります。

		10アール当たりの散布量									
		40 Kg	50 Kg	60 Kg	80 Kg	100 Kg	120 Kg	140 Kg	160 Kg	180 Kg	200 Kg
10 ア ー ル 当 た り の 作 業 時 間	10 分	2.8	2.9	3.0	3.1	3.3	3.4	3.6	3.8	4.0	4.2
	13 分	2.7	2.8	2.9	3.0	3.1	3.2	3.3	3.5	3.6	3.8
	17 分	2.5	2.6	2.8	2.9	3.0	3.1	3.2	3.3	3.4	3.5
	22 分	2.2	2.4	2.6	2.8	2.9	3.0	3.1	3.2	3.3	3.4
	27 分	2.0	2.2	2.4	2.6	2.8	2.9	3.0	3.1	3.2	3.3
	33 分	1.8	2.0	2.2	2.5	2.7	2.8	2.9	3.0	3.1	3.2
	39 分	1.7	1.9	2.0	2.3	2.5	2.7	2.8	2.9	3.0	3.1
	45 分	1.5	1.7	1.9	2.2	2.4	2.6	2.7	2.8	2.9	3.0
	56 分		1.5	1.7	2.0	2.2	2.4	2.5	2.6	2.7	2.8

※肥料の形状、比重、湿り具合等によって散布量は変わります。

表で求めた目盛りは目安ですので、必ずテスト散布後に目盛りを決めて下さい。



■ 表5 10アール当たりの作業時間

(例)ロータリー幅が 1400 [mm] で車速が 1.7 [Km] の場合、10アール当たりの作業時間は **27** [分] となります。

ロータリー幅 [mm] \ 車速 [Km]	1.2	1.5	1.7	2.1	2.3	2.5	2.8	3.0	4.0
800	71 _分	57	50	41	37	34	31	29	21
1000	56	44	39	32	29	27	24	22	17
1200	45	36	32	26	24	22	19	18	14
1300	42	33	29	24	22	20	18	17	12
1400	38	31	27	22	20	18	16	15	12
1500	36	29	25	20	19	17	15	14	11

※ターン等の時間は含んでおりません。

作業時間はロータリーの重ねしろ（両端で10センチ）を考慮して算出しています。

■ 表 6 散布目盛り (PS-140)

粒状化成用

(例) 10アール当たりの作業時間が 27 [分] で、散布する肥料の量が 80 [Kg] の場合、目盛りは **4.5** となります。

		10アール当たりの散布量											
		20 Kg	30 Kg	40 Kg	50 Kg	60 Kg	80 Kg	100 Kg	120 Kg	140 Kg	160 Kg	180 Kg	200 Kg
10 ア ー ル 当 た り の 作 業 時 間	11 分	4.2	4.5	4.8	5.0	5.2	5.5	5.8	6.0	6.2	6.4	6.6	6.8
	13 分	4.0	4.3	4.5	4.8	4.9	5.2	5.5	5.7	5.9	6.1	6.3	6.5
	17 分	3.8	4.1	4.3	4.5	4.7	4.9	5.2	5.4	5.6	5.7	5.9	6.0
	22 分	3.7	3.9	4.1	4.3	4.4	4.7	4.9	5.1	5.3	5.4	5.5	5.7
	27 分	3.5	3.8	3.9	4.1	4.3	4.5	4.7	4.9	5.0	5.2	5.3	5.4
	33 分	3.4	3.6	3.8	4.0	4.1	4.3	4.5	4.7	4.8	5.0	5.1	5.2
	39 分	3.3	3.5	3.6	3.9	4.0	4.2	4.4	4.5	4.7	4.8	4.9	5.0
	45 分	3.2	3.4	3.5	3.8	3.9	4.1	4.3	4.4	4.6	4.7	4.8	4.9
	56 分	3.1	3.2	3.4	3.6	3.8	3.9	4.1	4.2	4.4	4.5	4.6	4.7

■ 表 7 散布目盛り (PS-140)

消石灰用

(例) 10アール当たりの作業時間が 27 [分] で、散布する肥料の量が 100 [Kg] の場合、目盛りは **6.5** となります。

		10アール当たりの散布量											
		40 Kg	50 Kg	60 Kg	80 Kg	100 Kg	120 Kg	140 Kg	160 Kg	180 Kg	200 Kg	240 Kg	300 Kg
10 ア ー ル 当 た り の 作 業 時 間	11 分	6.5	7.0	7.4	8.3								
	13 分	6.1	6.6	7.0	7.8	8.6							
	17 分	5.4	6.0	6.4	7.1	7.6	8.2	9.1					
	22 分	4.8	5.3	5.8	6.5	7.0	7.4	7.9	8.3	9.0			
	27 分	4.4	4.8	5.3	6.0	6.5	6.9	7.3	7.6	8.0	8.4		
	33 分	3.9	4.4	4.8	5.5	6.0	6.5	6.8	7.1	7.4	7.7	8.3	
	39 分		4.0	4.4	5.1	5.6	6.1	6.4	6.8	7.0	7.3	7.8	8.6
	45 分			4.1	4.8	5.3	5.7	6.1	6.4	6.7	6.9	7.4	8.0
	56 分				4.3	4.8	5.2	5.6	5.9	6.2	6.4	6.9	7.4

■ 表 8 散布目盛り (PS-140)

ようりん、ケイカル用

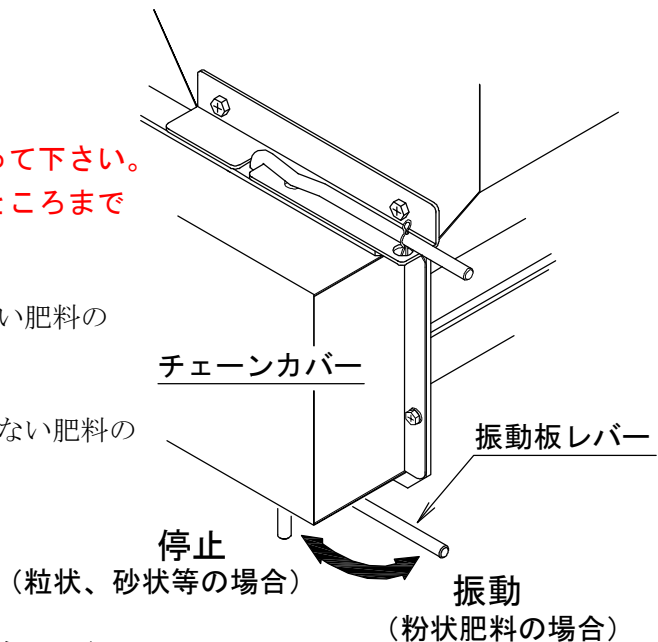
(例) 10アール当たりの作業時間が 27 [分] で、散布する肥料の量が 100 [Kg] の場合、目盛りは **2.8** となります。

		10アール当たりの散布量									
		40 Kg	50 Kg	60 Kg	80 Kg	100 Kg	120 Kg	140 Kg	160 Kg	180 Kg	200 Kg
10 ア ー ル 当 た り の 作 業 時 間	11 分	2.9	3.0	3.1	3.2	3.4	3.6	3.8	4.0	4.2	4.3
	13 分	2.8	2.9	3.0	3.1	3.2	3.4	3.6	3.8	3.9	4.1
	17 分	2.6	2.7	2.8	3.0	3.1	3.2	3.3	3.4	3.6	3.7
	22 分	2.4	2.6	2.7	2.8	2.9	3.0	3.1	3.2	3.3	3.4
	27 分	2.2	2.4	2.5	2.7	2.8	2.9	3.0	3.1	3.2	3.3
	33 分	2.0	2.2	2.4	2.6	2.7	2.8	2.9	3.0	3.1	3.2
	39 分	1.8	2.0	2.2	2.5	2.6	2.7	2.8	2.9	3.0	3.1
	45 分	1.7	1.9	2.1	2.3	2.5	2.6	2.7	2.8	2.9	3.0
	56 分	1.5	1.7	1.9	2.1	2.4	2.5	2.6	2.7	2.8	2.9

■ 振動板レバーの使用方法

※レバーの切替えは、肥料を入れる前に行ってください。
※レバーは、振動または停止位置の止まるところまで倒して下さい。

- (1) 粉状等（消石灰等）のブリッジしやすい肥料の時は、レバーを振動側に倒して下さい。
- (2) 粒状、砂状、ペレット等のブリッジしない肥料の時は、レバーを停止側に倒して下さい。



■ 操作説明（スイッチボックス）

- (1) スwitchボックスの電源スイッチをONにします。（スイッチボックスのランプが点灯します。）
- (2) 肥料の散布および停止は電源スイッチをONにしたまま、散布スイッチのON／OFFによって行います。
- (3) 散布スイッチをONにするとシャッター（調整レバーも一緒に）が開方向（トラクタ運転席から見て左方向）に移動し、肥料の散布が開始されます。
- (4) 散布スイッチをOFFにするとモーターが逆転し、シャッターが閉方向（右方向）に移動して肥料の散布が停止します。（散布スイッチをOFFにしても、シャッターが完全に閉じて肥料が止まるまで2秒位かかることがあります。）
- (5) 作業が終了したら電源スイッチをOFFにして下さい。
（シャッターが閉じる前に電源スイッチをOFFにすると、シャッターが開いたまま肥料が停止されない状態になりますので注意して下さい。）

※バッテリーの⊕⊖を逆に接続すると、電源スイッチをONにしてもランプは点灯しません。
また、散布スイッチをONにするとヒューズが切れたり、OFFにしてもシャッターが閉じないことがあります。

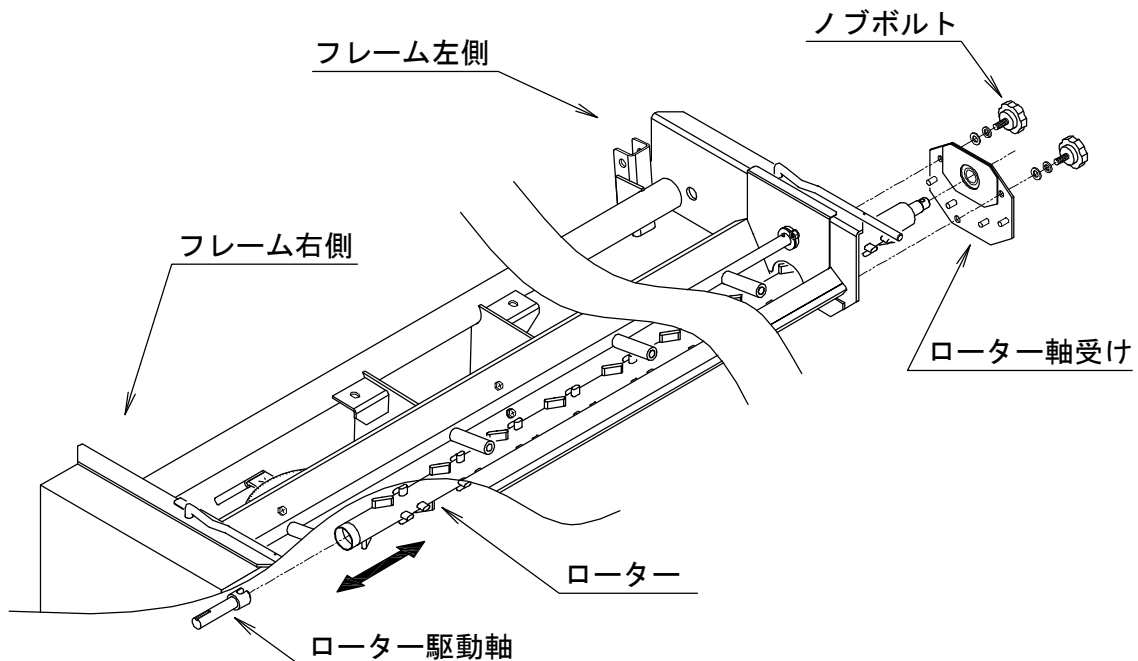
■ ローターの着脱方法

A. ローターを取り外す場合

- (1) 安全の為、スイッチボックスとグラウンドソー本体との接続コネクタを抜いて下さい。
- (2) 2個のノブボルトを外し、ローター軸受けを外します。
- (3) ローター駆動軸からローターを引き抜きます。
（駆動軸とローターの結合部がきつく抜きづらい時は、ローター軸の先端に開いている穴を利用して引き抜いて下さい。）

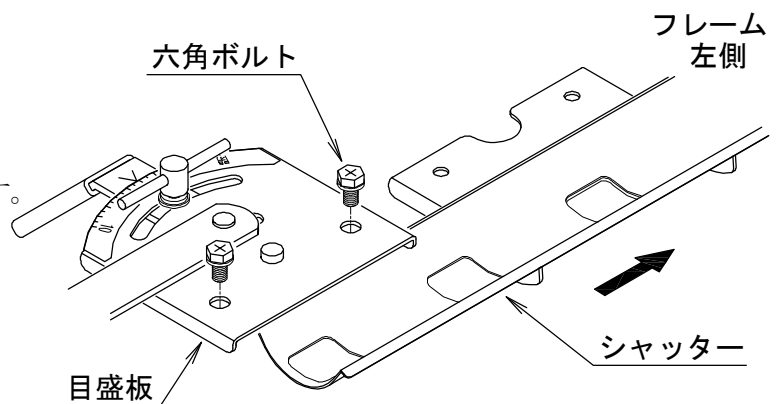
B. ローターを取り付ける場合

- (1) 安全の為、スイッチボックスとグラウンドソー本体との接続コネクタを抜いて下さい。
- (2) ローターの軸パイプにローター駆動軸が入るよう、ローターを押し込みます。
奥まで入らない時は、ローターを少し回しながら入れて下さい。
- (3) ローター軸受けを取り付けます。ノブボルトは確実に締めて下さい。



■ シャッターの外し方

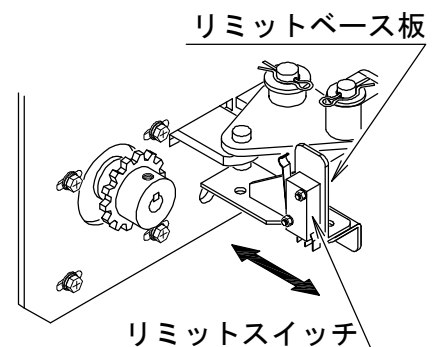
- (1) ローター軸受けとロート座を外します。
- (2) シャッターと目盛板をつないでいる六角ボルトを外します。
- (3) シャッターをフレーム左側方向へ、ゆっくり引き抜いて外します。



■ シャッター開度の調整方法

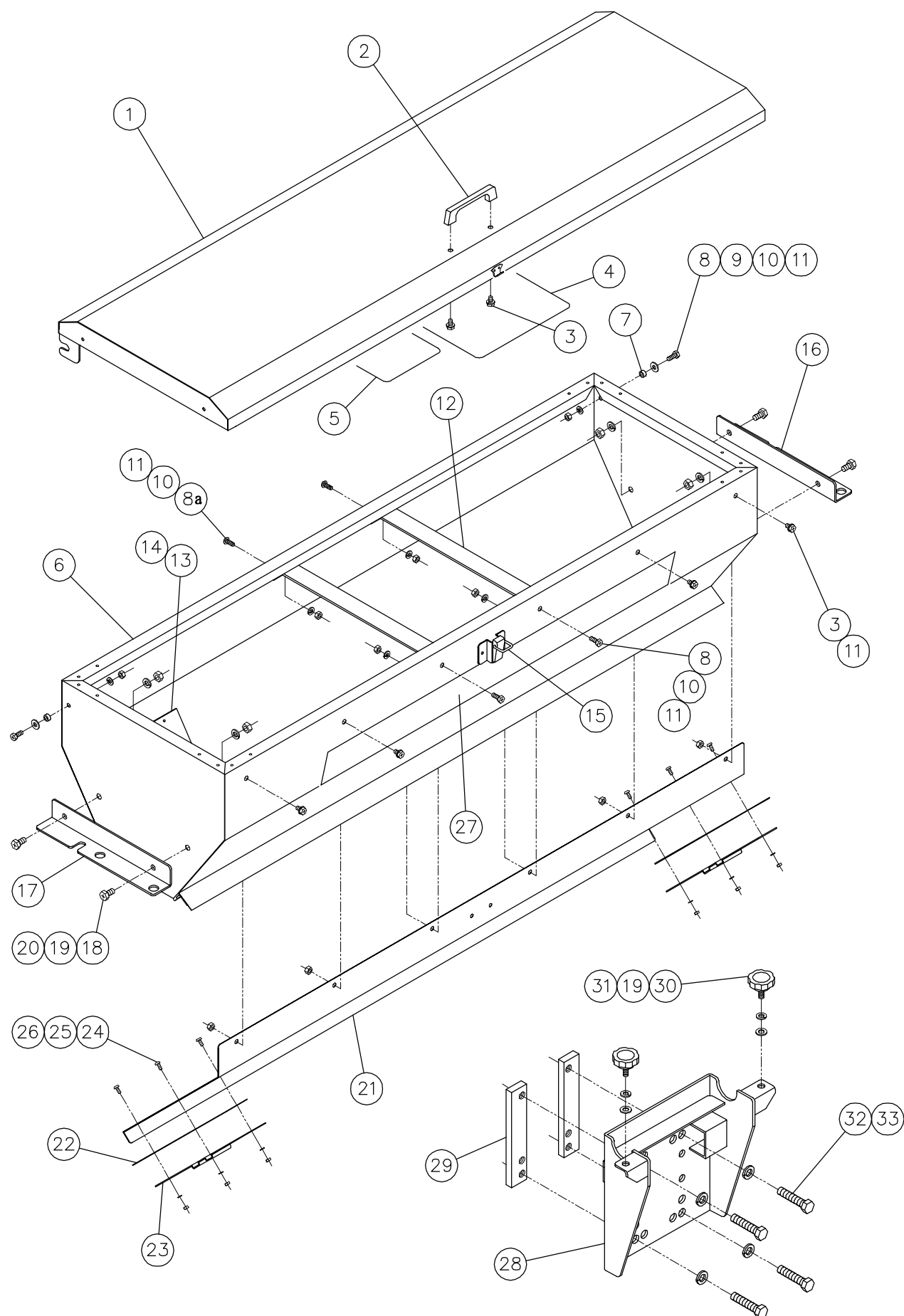
(シャッター穴の開度がずれてきた時に行ってください。)

- (1) ホッパーとローターとチェーンカバーを外しておいて下さい。
- (2) 散布量調整レバーを目盛り 10 に合わせて下さい。
- (3) 散布スイッチをONにしてシャッターを開けた時、穴の開度が全開になるようシャッターロッドとつながっている連結バーの位置を調整して下さい。
- (4) 散布スイッチをOFFにしてシャッターを閉じた時、穴の開度が全閉になるようリミットスイッチ (リミットベース板ごと) の位置を調整して下さい。



■ 分解図

A. ホッパー、バンパーブラケット部

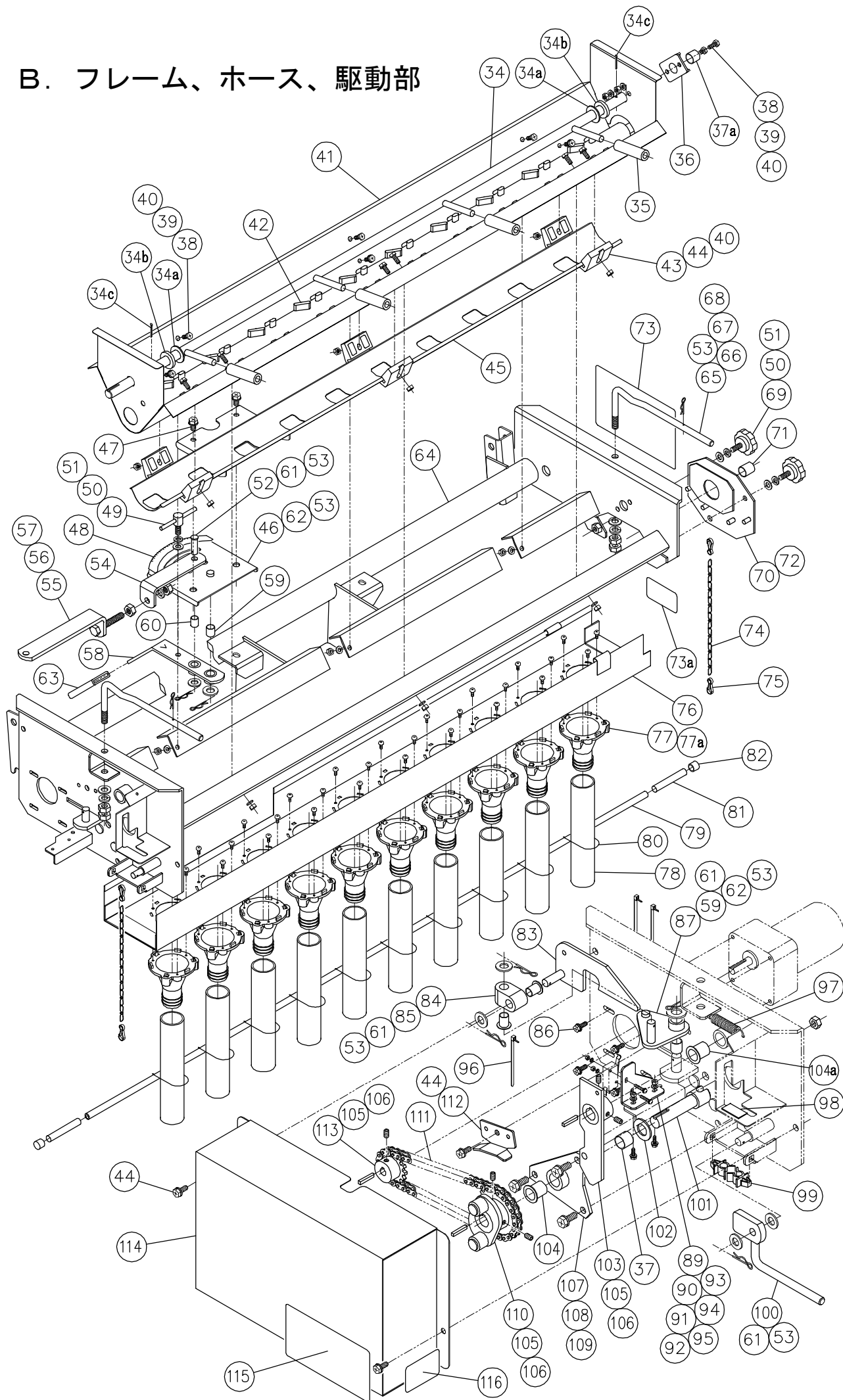


部品表（ホッパー、バンパーブラケット部）

ボルト、ナット、ネジ類は汎用品を使用しておりますので、市販品でも代替できます。

No.	部 品 名	数 量		No.	部 品 名	数 量	
		PS-140	PS-170			PS-140	PS-170
1	フタ（１４０用）	1	-	16	左フランジ	1	
	フタ（１７０用）	-	1	17	右フランジ	1	
2	取手	1		18	十字穴付き六角ボルト M8×15（SUS）	4	
3	バネ座組込み十字穴付き 六角ボルトM6×10（SUS）	6		19	バネ座金 M8（SUS）	6	
4	目盛表シール（No.TD34242）	1	-	20	六角ナット M8（SUS）	4	
	目盛表シール（No.TD34235）	-	1	21	振動板（１４０用）	1	-
5	注意シール （ No. TD34236 ）	1			振動板（１７０用）	-	1
6	ホッパー（１４０用）	1	-	22	ウレタンシート	2	
	ホッパー（１７０用）	-	1	23	ウレタンシート押さえ	2	
7	フタカラー	2		24	十字穴付きなべ小ネジ M4×10（SUS）	6	
8	十字穴付き六角ボルト M6×15（SUS）	4		25	バネ座金 M4（SUS）	6	
8a	十字穴付きトラス小ネジ M6×15（SUS）	2		26	六角ナット M4（SUS）	6	
9	平座金（大） M6 外径φ15.5（SUS）	2		27	型式シール（１４０用）	1	-
10	バネ座金 M6（SUS）	6			型式シール（１７０用）	-	1
11	六角ナット M6（SUS）	10		28	バンパーブラケット	1	
12	ホッパー補強	2		29	ブラケットホルダー	2	
13	窓板	1		30	ノブボルト M8×20（SUS）	2	
14	十字穴付きタッピンネジ M4×6 なべ2種（SUS）	6		31	平座金 M8（SUS）	2	
15	パチン錠	1		32	六角ボルト M12×55	4	
	C-1012-2-2			33	バネ座金 M12	4	

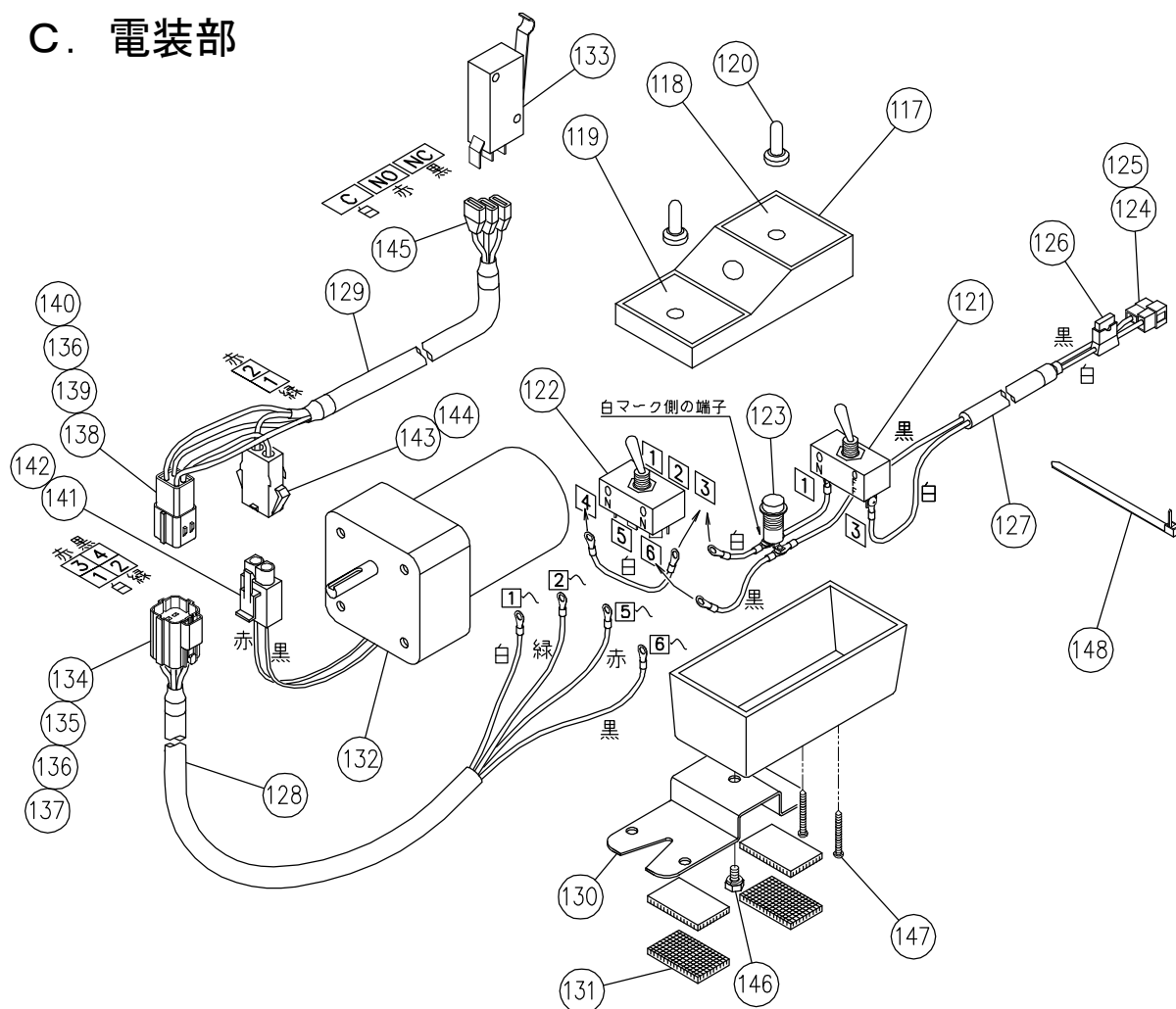
B. フレーム、ホース、駆動部



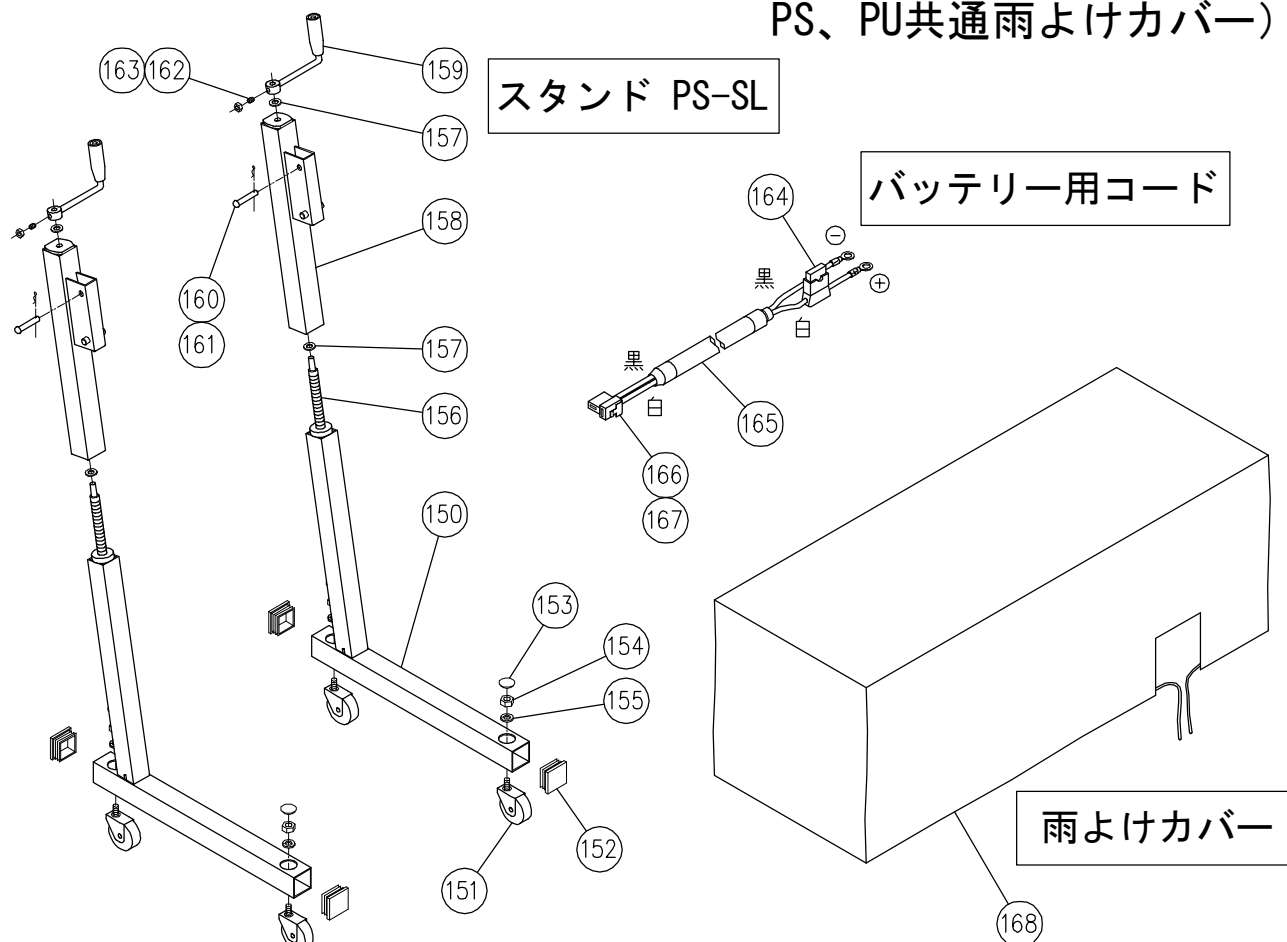
部品表（フレーム、ホース、駆動部）

No.	部 品 名	数 量	
		PS-140	PS-170
34	振動軸（140用）	1	-
	振動軸（170用）	-	1
34a	平座金 内径16.1（SUS）	2	
34b	振動軸パッキン	2	
34c	割ピン（φ2.5×20）（SUS）	2	
35	ゴムホース（内φ9×長さ65）	4	
36	振動軸軸受け	1	
37	ブッシュ（LFB-1615）	1	
37a	ブッシュ（80B-1615）	1	
38	十字穴付き六角ボルト M6×15（SUS）	8	10
39	バネ座金 M6（SUS）	8	10
40	六角ナット M6（SUS）	14	16
41	底板（140用）	1	-
	底板（170用）	-	1
42	ローター（140用）	1	-
	ローター（170用）	-	1
43	シャッターガイド	6	
44	バネ座組込み十字穴付き 六角ボルト M6×15（SUS）	9	
45	シャッター（140用）	1	-
	シャッター（170用）	-	1
46	目盛板	1	
47	バネ座組込み十字穴付き 六角ボルト M8×15（SUS）	2	
48	目盛りシール	1	
49	シャッター固定ハンドル	1	
50	バネ座金 M8（SUS）	3	
51	平座金 M8（SUS）	3	
52	平頭ピン（φ10×30）	1	
53	Rピン（φ10用）	8	
54	連結バー	1	
55	シャッターロッド	1	
56	バネ座金 M10	1	
57	六角ナット M10	2	
58	散布量調整レバー	1	
59	ブッシュ（LFB-1215）	2	
60	ブッシュ（LFB-1015）	1	
61	平座金 M10	5	
62	平座金 M12	2	
63	ハンドルニギリ	1	
64	フレーム（140用）	1	-
	フレーム（170用）	-	1
65	ホッパー固定ボルト	2	
66	平座金 M10（SUS）	2	
67	バネ座金 M10（SUS）	2	
68	六角ナット M10（SUS）	4	
69	ノブボルト M8×20（SUS）	2	
70	ローター軸受け	1	
71	ブッシュ（LFB-1620）	1	
72	ゴムパッキン	1	
73	スタンド説明シール（No.TD34238）	1	
73a	製造シール（No.TE34133）	1	-
	製造シール（No.TE34134）	-	1
74	吊りチェーン	2	
75	甲丸スナップ	4	
76	ロート座（140用）	1	-
	ロート座（170用）	-	1
77	ロート	10	12
77a	十字穴付きタッピンネジ（SUS）	30	36
78	ホース	10	12
79	ホース受け（140用）	1	-
	ホース受け（170用）	-	1
80	ホースフック	10	12
81	蛍光シール（70×50）	2	
82	パイプキャップ	2	
83	横リンク	1	
84	ジョイント	1	
85	ブッシュ（LFF-1015）	2	
86	バネ座平座組込み十字穴付き 六角ボルト M5×15	4	
87	三角リンク	1	
88	—————	—————	
89	リミットベース板	1	
90	バネ座平座組込み十字穴付き なべ小ネジ M3×20（SUS）	2	
91	平座金 M3（SUS）	2	
92	六角ナット M3（SUS）	2	
93	バネ座平座組込み十字穴付き 六角ボルト M4×12（SUS）	2	
94	平座金 M4（SUS）	2	
95	六角ナット M4（SUS）	2	
96	リリースタイ（RELK-2R）	3	
97	引張バネ	1	
98	エッジング CEN-016	1	
99	ロッドホルダー	2	
100	振動板レバー	1	
101	ローター駆動軸	1	
102	平座金 内径16.1（SUS）	1	
103	ローラーアームアッシー	1	
104	ブッシュ（LFF-1620）	1	
104a	ブッシュ（80F-1620）	1	
105	キー（4×4×25 片アール）	3	
106	六角穴付き止めネジ M6×10	5	
107	駆動軸受け	1	
108	バネ座組込み十字穴付き 六角ボルト M8×20（SUS）	3	
109	六角ナット M8（SUS）	1	
110	ロータースプロアッシー	1	
111	チェーン RS35, 58リンク	1	
112	チェーン受け	1	
113	モータースプロ	1	
114	チェーンカバー	1	
115	振動説明シール（No.TD34237）	1	
116	振動作動シール（No.TE34126）	1	

C. 電装部



D. オプション (スタンド、バッテリー用コード、 PS、PU共通雨よけカバー)



部品表（電装部）

No.	部 品 名	数 量	No.	部 品 名	数 量
117	スイッチボックス	1	136	ゴム栓（172888-2）	8
118	電源シール	1	137	ロックプレート（1-174258-1）	1
119	散布シール	1	138	4 P 防水コネクタ（174259-2）	1
120	防水キャップ（WD1811B）	2	139	タブ（173706-1）	4
121	電源スイッチ（WD1021）	1	140	ロックプレート（1-174260-1）	1
122	散布スイッチ（WD1321）	1	141	2 P コネクタ（LLP-02）	1
123	ランプ（D0-16HPR）	1	142	ソケットコンタクト （SLF-61T-2.0）	2
124	2 P 電源カプラ（7122-2128）	1	143	2 P コネクタ（LLR-02）	1
125	Mターミナル（7114-2020）	2	144	ピンコンタクト （SLM-61T-2.0）	2
126	平型ヒューズ 15A（予備1個）	2	145	ファストン端子 （TMEDN630809-FA）	3
127	2 芯コード 1.25mm ² ×2.5m	1	146	バネ座組込み十字穴付き 六角ボルト M6×10	1
128	4 芯コード 1.25mm ² ×3.8m	1	147	十字穴付きタッピンネジ M4×30 なべ2種	2
129	3 芯コード 1.25mm ² ×0.3m	1	148	リリースタイ（RELK-2R）	10
130	スイッチ取付座	1	149	取扱説明書（No.041030-3）	1
131	マジックテープ	4			
132	ギアードモーター（402T-8B100A）	1			
133	リミットスイッチ（AM51614D7N）	1			
134	4 P 防水コネクタ（174257-2）	1			
135	リセプタクル（173707-1）	4			

部品表（オプション）

No.	部 品 名	数 量	No.	部 品 名	数 量	
					PS-140	PS-170
150	スタンドベース	2	162	六角穴付き止めネジ M8×20（とがり先）	2	
151	キャスター（LT-75RH）	4	163	六角ナット M8	2	
152	平角中栓（45角用）	4	164	平型ヒューズ 15A （予備1個）	2	
153	グロメット（φ30用）	4	165	2 芯コード 1.25mm ² ×2.5m	1	
154	六角ナット M12	4	166	2 P 電源カプラ （7123-2128）	1	
155	バネ座金 M12	4	167	Fターミナル（7116-2090）	2	
156	ネジシャフト（左M16×335）	2	168	雨よけカバー（140用）	1	-
157	平座金 M10	4		雨よけカバー（170用）	-	1
158	外柱	2				
159	ハンドルアッシー	2				
160	丸頭ピン（φ10×首下50）	2				
161	Rピン（φ10用）	2				

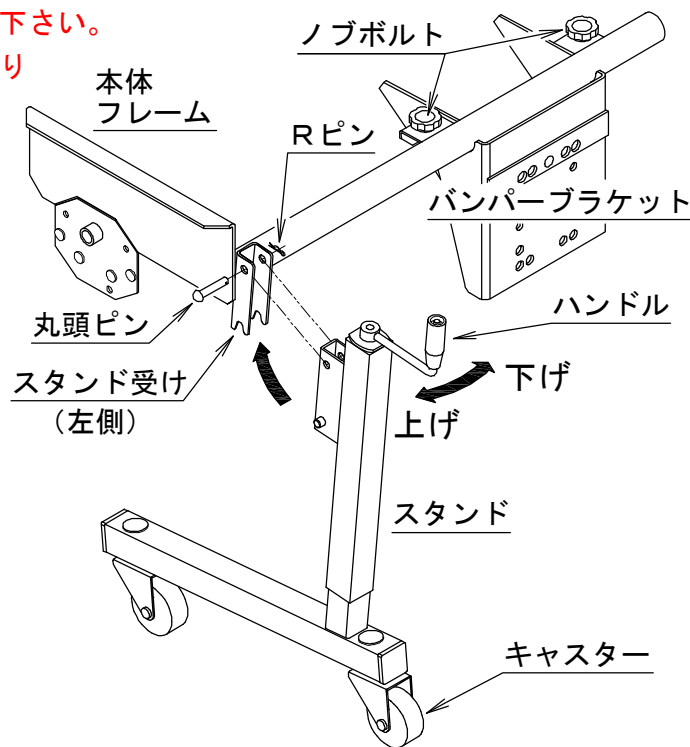
■ スタンド（別売品）の使用方法

※肥料を入れたまま、スタンドを使用しないで下さい。

※移動する時は、転倒防止の為スタンドを下げて下さい。

また、段差のある所や悪路では、無理に押ししたりしないで下さい。

- (1) フレームの左右に付いているスタンド受けに丸頭ピンとRピンでスタンドを取付けます。
- (2) スタンドのキャスターが地面に触るまでハンドルを上げ方向に回します。
- (3) バンパーブラケットの2個のノブボルトを外してから本体を浮かせ、外します。
(本体が平衡に上がるように、左右のハンドルを回して下さい。)
- (4) 本体をバンパーブラケットに取付ける時は、上記と逆の手順で行なって下さい。



■ 使用後の管理

※点検や清掃の際は必ず電源スイッチを切して下さい。

A. 一日の作業が終わった時

- (1) ホッパー内に残った肥料は、完全に排出して下さい。
- (2) 底板やローターに付着した肥料は取り除いて下さい。
- (3) ホッパー内部およびロート部等の水濡れは翌日の作業に影響しますので、雨、夜露等には十分注意して下さい。

B. 今期の作業が終わった時

※肥料等の散布剤は強い酸性を有していますので、清掃は念入りに行って下さい。

- (1) ホッパー、ロート座、ローター、シャッターを外して、内外を良く水洗いして下さい。
※電気部品に水がかからないように注意して下さい。
- (2) 水洗い後は良く乾燥させて下さい。
※乾燥後、ローター軸受けのブッシュにグリースを少量塗ると錆び難くなります。
- (3) ホースは丸めるとくせがつきますので、真直ぐにした状態で保管して下さい。

■ 仕様

型 式		P S - 1 4 0	P S - 1 7 0
寸 法 [mm]	全 幅	1 3 0 0	1 6 0 0
	奥行き	4 6 0	
	全 高	4 7 0 (ロート、ホースは除く)	
重 量 [Kg]		5 3	6 5
ホッパー容量 [ℓ]		8 0	1 0 0
散布幅 [mm]		6 0 0 ~ 1 4 0 0	8 0 0 ~ 1 7 0 0
散布量 [Kg/10a]		2 0 ~ 3 0 0 (作業時間：3 0 分)	
散布肥料種類		粒状化成、消石灰、ケイカル、ヨウリン、土壌改良剤、他 ※ 形状の大きい肥料や湿った肥料は散布できません。	
肥料繰り出し方法		ローター繰り出し	
量調節		シャッター開度	
動 力		D C 1 2 Vギアードモーター	
電 源		トラクターのバッテリー	
適応トラクター		1 3 p s 以上	2 3 p s 以上
取り付け方法		トラクターフロントバンパー挟み込み方式	
別売品		スタンド、バッテリー用コード、雨よけカバー	

※本仕様は予告無く変更することがあります。

製造元



株式会社 **タイショー**

水戸市元吉田町1027

TEL/029 (247) 5411 ● FAX/029 (248) 2172

No. 041030-4